

授業科目名(英文名)	環境情報学特別演習Ⅱ(坂井 美穂)2014年度前期入学生用 (Environmental Information Engineering Seminar Ⅱ)
担当者名	坂井 美穂
学年	2
教科書	なし
目的または到達目標	<p>環境情報学特別演習Ⅰに引き続くもので、特別研究を遂行するための基礎知識の習得、研究手法の習得を目的とする科目であり、必修である。環境情報学はその取り扱う分野が広範に渡っており、汎用的のある知識と専門性が強い知識の性格を持つものが存在する。</p> <p>したがって、本科目での実施内容については、教員間で打ち合わせを行い、受講学生の特別研究を踏まえて、柔軟に対応するものとする。</p> <p>受講する学生に対して、前年度までの成果を踏まえ、その学生の特別研究テーマに関する目標設定が明らかになり、目標とする成果を実現するための実験や</p>
授業内容	<p>特別演習Ⅰと同様、関連論文(和・英)や技術動向調査書について発表・討論を中心に行う。</p> <p>本演習の内容は、生物変換技術に関連した諸事項の理解をさらに深めるため、土壌汚染、水質汚染の浄化処理技術に関するものである。本演習を通じ、廃棄物処理に微生物がどのように利用されているかを理解させ、微生物利用による廃棄物処理技術に対する理解を深める。</p>
関連科目	環境情報学特別演習Ⅰ
受講心得	最新の知見を常に調べておくことが望ましい。
課題・質問等の受付方法	いつでも可
授業の形式	実習を中心に行う
履修上の注意または履修条件	とくになし。
成績評価の方法	実習の過程および成果で総合的に判定
参考文献及び指定図書	なし